

教育学（教育史）担当教員（准教授または講師）の公募

※ JREC-IN Portal（下記URL）から応募してください。

<https://irecin.ist.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D125040947>

※ 2024年12月25日から2025年3月31日まで掲載していた同タイトルの公募について、応募締切を2025年5月30日17時まで延長し、再度掲載しています。

2025年3月31日17時までに応募済みの方は、引き続き選考の対象となるため、応募書類を再度提出いただく必要はありません。

※ 応募締切の延長に伴い、採用日及び着任日を2025年10月1日から2026年4月1日に変更しています。

※ 教育学（教育史）を専門とする方を広く募集しています。

教育実践史、教科教育史、比較教育史等を専門とする方も対象としています。

応募の問い合わせ連絡先	
担当部署	人文社会科学系総務課庶務係
メールアドレス	js-shomu@adm.niigata-u.ac.jp
電話番号	025-262-6971
説明	お問合せは原則として電子メールをお願いします。

1. 求人内容	
求人件名	教育学（教育史）担当教員（准教授または講師）の公募
配属部署名	人文社会科学系教育学系列
募集終了日	電子応募及び郵送物（著書等）ともに「2025年5月30日17時 必着」
採用人数	1名
採用日	2026年4月1日
着任日	2026年4月1日
研究分野【大分類】	人文社会
研究分野【小分類】	教育学

2. 労働条件	
仕事内容・職務内容	(1) 所属：教育研究院 人文社会科学系 教育学系列 (2) 担当学部・研究科：教育学部、現代社会文化研究科 (3) 担当分野：教育学（教育史） (4) 担当授業科目：学士課程：専門科目（現代教育学概論、教職概論、道德教育論、教育史、教育史演習など） 博士前期課程：教育史特論、教育史演習 博士後期課程：教育史研究 * 上記以外の科目を担当することもあります。 (5) 大学における管理運営業務
勤務地	新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地 新潟大学五十嵐キャンパス
雇用形態	正職員・正社員（常勤、裁量労働制）
契約期間【任期】	任期なし
契約期間【試用期間】	試用期間あり
契約期間【試用期間説明】	試用期間6か月
勤務時間【就業時間】	8:30～17:15
勤務時間【休憩時間】	12:00～13:00
勤務時間【休日】	土・日曜日、祝日、年末年始の休日等
勤務時間【時間外勤務、その他説明】	時間外勤務、その他説明：基本的に専門業務型裁量労働制（みなし労働時間：1日7時間45分）。 専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、1週間の勤務時間38時間45分、1日の勤務時間8時30分～17時15分（休憩時間12時00分～13時00分）の固定労働時間制となります。 裁量労働制とするか固定労働時間制とするかは、採用時に希望を伺います。
賃金（年収・概算）	500万円～800万円
賃金【説明】	国立大学法人新潟大学新年俸制教員給与規程により支給します。

3. 待遇	
各種制度（昇給制度）	国立大学法人新潟大学新年俸制教員給与規程第14条の規定による。
各種制度（賞与制度）	なし
各種制度（退職金制度）	あり（国立大学法人新潟大学職員退職手当規程による。）
各種制度（通勤交通費支給制度）	あり（国立大学法人職員の給与（諸手当）に関する細則第9条の規定による。）
各種制度（定年制度）	あり（65歳）
各種制度（その他）	諸手当については、国立大学法人新潟大学新年俸制教員給与規程第17条～第19条の規定による。
加入保険（健康保険）	文部科学省共済組合
加入保険（厚生年金保険）	文部科学省共済組合
加入保険（労災保険）	あり
加入保険（雇用保険）	あり
就業場所における 受動喫煙防止のための取組み	キャンパス内全面禁煙
待遇補足説明	他の労働条件については、国立大学法人新潟大学職員就業規則等によります。

4. 応募資格	
応募資格	次のすべての条件を満たすこと (1) 博士の学位を有する者、またはそれと同等の研究業績を有する者 (2) 教育学、とくに教育史の研究において十分な研究遂行能力を有し、優れた研究業績を有する者 (3) 大学での教育経験を有し、教員養成および教員研修に意欲を持って取り組むことができる者 (4) 採用後は、新潟市内またはその近郊に居住できる者

5. 応募	
応募書類（電子応募書類、説明）	(1)履歴書 （別紙様式4） 職歴欄には、講義・演習等の担当科目名をすべて明記して下さい。 (2)教育研究業績書 （別紙様式5-1） (3)論文・著書等主要業績5編（博士学位論文がある場合には5編に含めること。著書などPDFファイルで提出できないものについては現物1部を別途提出） (4)「教育・研究・社会貢献についてのこれまでの経緯と着任後の抱負」を述べた文章（様式任意、日本語で2,000字程度、 1部） (5)修士の学位のみを有する者は修士号取得証明書、修士および博士の双方の学位を有する者は修士号取得証明書および博士号取得証明書。学位記の写し可。 （注1）電子データでの提出が難しい書類（著書等）については、以下の新潟大学人文社会科学系総務課庶務係まで郵送にて送付願います（2025年5月30日17時必着）。「教育学（教育史）担当教員応募書類 在中」と朱書きして、書留もしくはレターパックプラスでお送り下さい。 < 著書等提出先 > 新潟大学人文社会科学系総務課庶務係 〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地 電話 025-262-6971 （注2）必要に応じて、追加書類の提出をお願いする場合があります。
応募書類の返却	原則として応募書類は返却しませんが、応募書類「(3)論文・著書等主要業績」の内、紙媒体により提出された書類の返却を希望する場合は、切手を貼った返信用封筒、もしくは着払い伝票を書類送付時に同封してください。
選考・結果通知【選考内容】	書類審査による1次審査を行い、1次審査通過者へは面接による2次審査（対面を予定）を行います。
選考・結果通知【結果通知方法】	決定次第、本人宛に通知します。

6. その他

備考

- ・新潟大学では、ダイバーシティ推進センター（<https://diversity.nu.niigata-u.ac.jp/>）を設置し、女性研究者支援を推進しています。
- ・新潟大学では、キャンパス・グローバリゼーションの実現に向けて、グローバル対応力の高い教員の採用を推進しており、多様な言語を母語とする学生、研究者との日本語、英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。
- ・応募に関する秘密は厳守します。また、本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理し、選考以外に使用しません。
- ・交通費・滞在費等の選考にかかる費用は、応募者負担とします。